

速報！2017年度国公立大志願状況

河合塾

2017/2/2

国公立大の出願が2月1日に締め切られた。文部科学省より発表された同日15時現在の集計では、志願者総数は455,509人で、募集人員に対する志願倍率は前年同時点の4.51倍から4.54倍へとアップした。

以下、発表された国公立大の出願状況について概況をまとめた。

■志願者数は前年同時点と大きく変わらず 確定志願者数は15日発表

国公立大の2次試験志願者数は、出願最終日となった2月1日15時現在で455,509人となっている。前年最終日同時点と比較して前年比99.9%と大きな変化はみられない。募集人員に対する志願倍率は前年最終日同時点の4.51倍から0.03ポイントアップの4.54倍となった【表1】。

【表1】国公立大志願状況(出願最終日15時現在)

		募集人員		志願者数 (最終日15時現在)				志願倍率 (最終日15時現在)	
		16年度	17年度	16年度	17年度	前年差	前年比	16年度	17年度
国公立大	前	64,889	64,542	192,582	192,032	-550	99.7%	2.97	2.98
	後	15,556	14,902	136,926	134,731	-2,195	98.4%	8.80	9.04
	計	80,445	79,444	329,508	326,763	-2,745	99.2%	4.10	4.11
公立大	前	15,057	15,291	56,980	58,660	+1,680	102.9%	3.78	3.84
	後	3,697	3,659	42,805	43,315	+510	101.2%	11.58	11.84
	中	1,958	1,978	26,473	26,771	+298	101.1%	13.52	13.53
	計	20,712	20,928	126,258	128,746	+2,488	102.0%	6.10	6.15
国公立計	前	79,946	79,833	249,562	250,692	+1,130	100.5%	3.12	3.14
	後	19,253	18,561	179,731	178,046	-1,685	99.1%	9.34	9.59
	中	1,958	1,978	26,473	26,771	+298	101.1%	13.52	13.53
	計	101,157	100,372	455,766	455,509	-257	99.9%	4.51	4.54

※文部科学省資料より(独自日程で実施する大学は表に含まない)

国公立大入試の中心である前期日程の志願者数は250,692人(前年比100.5%)と前年並みとなった。センター試験の受験者数が前年比102.1%とわずかに増加しているのと比較すると、国公立大の人気に落ち着きを感じる。とくに国立大のみをみると、現時点で前年比を下回っている。

後期日程の志願者数は178,046人(前年比99.1%)で前年から約2千人減となった。近年難関大を中心に後期日程廃止・縮小の動きが続いている。今春は、大阪大が世界適塾入試の導入に伴い後期日程を廃止した影響もあり、志願者数は減少している。

公立15大学で実施される中期日程は前年比101.1%と志願者数がやや増加している。今春より公立大として入試を行う山陽小野田市立山口東京理科大が中期日程を実施する影響とみられる。

確定志願者数は2月15日に発表される予定である。前年はこの時点から確定までの間に、志願者数が約1万6千人増加した。今年度も今回の集計では反映されていない締め切り直前の出願者が相当数いると考えられる。最終的な志願者数は、前年同様47~48万人の間に落ち着きそうだ。

■学部系統別の志願状況 「文高理低」が継続

2014年度入試までの数年間は、卒後の進路がイメージしやすい資格取得に直結する学部や理系学部の人気が集まった。しかし、2015年度以降は大学生の就職状況が改善してきたこともあり、理系学部よりも文系学部が人気となる「文高理低」の傾向が強まっている。今春の受験生においても、河合塾が実施してきた模試の志望校調査では文系学部の人気が続いている様子が感じられた。

【表2】は国公立大の前期日程の志願状況を、文部科学省が分類している学部系統別に集計したものである。大きな流れとして近年の「文高理低」が続いている。前期日程全体の志願者前年比100.5%に対し、「人文・社会」学系は前年比102.2%と増加している。なかでも、法、経済系など社会科学系の学部で志願者の増加が

目立っている。

一方、理系・医療系の各系統は「理工」が前年比 101.3%と増加しているものの、「農・水産」学系が前年比 93.1%と志願者が大きく減少、「医・歯」学系も 98.8%、と低調な人気である。なお、薬学系は 109.3%と増加率が高くなっているが、人数にすると 250 人程度の増加にとどまる。

また、国公立大では昨春に引き続き、多くの大学で学部・学科の再編が行われる。教育学部では 6 大学で総合科学課程を廃止しており、募集人員も大幅減となっている。その影響から「教員養成」学系の志願者数は、前年比 92.6%と大幅に減少している。一方、新潟大の「創生学部」や滋賀大の「データサイエンス学部」など既存の系統には分類できない新しい学部が誕生しており、【表 2】の集計ではそれらが「その他」学系に含まれている。「その他」学系では募集人員が約 250 名増加しているほか、志願者数も前年比 106.1%と大きく増加している。

【表2】国公立大(前期日程) 学部系統別の志願状況

系統	募集人員		志願者数 (最終日 15 時現在)			志願倍率 (最終日 15 時現在)	
	16 年度	17 年度	16 年度	17 年度	前年比	16 年度	17 年度
人文・社会	21,474	21,502	66,840	68,320	102.2%	3.11	3.18
理工	27,559	27,567	79,519	80,590	101.3%	2.89	2.92
農・水産	5,062	5,049	15,500	14,438	93.1%	3.06	2.86
医・歯	7,241	7,274	27,901	27,556	98.8%	3.85	3.79
医	6,686	6,717	25,844	25,461	98.5%	3.87	3.79
歯	555	557	2,057	2,095	101.8%	3.71	3.76
薬・看護	3,740	3,750	12,236	12,491	102.1%	3.27	3.33
薬	750	750	2,775	3,032	109.3%	3.70	4.04
看護・保健	2,990	3,000	9,461	9,459	100.0%	3.16	3.15
教員養成	8,653	8,218	23,369	21,629	92.6%	2.70	2.63
その他	6,217	6,473	24,197	25,668	106.1%	3.89	3.97
合計	79,946	79,833	249,562	250,692	100.5%	3.12	3.14

※文部科学省資料より(数値は昨今とも出願最終日 15 時時点の数)

※系統の分類は文部科学省によるもの

■難関国立大の状況 大学により志願者増減に差

【表 3】は旧帝大を中心とした難関 10 大学の志願者数を、前年同時点と比較したものである。

難関 10 大学全体では、前期日程は前年比 100.9%と前年並みとなっている。

東京大は前年比 103.1%と志願者が増加した。昨春入試で第 1 段階選抜が実施されなかった文科一類、文科二類、理科二類が既に前年の最終志願者数を上回る高い人気を示している。一方、昨春入試で人気を集めた文科三類、理科三類では、志願者数はやや減少している。

京都大は前年比 98.0%と微減の状況である。学部別では教育学部が 3 割以上の志願者増となっているのが目立つ。また、文学部、経済学部も 1 割ほど志願者が増加している。一方で理学部、工学部、農学部では志願者が減少しており、「文高理低」が鮮明である。

このほか志願者の増加率が高かったのが東京工業大、一橋大である。東京工業大は 3、4、5、7 類では前年の最終志願者数を上回っている。一橋大は法学部、商学部で 2 割近く志望者が増加している。

後期日程は、大阪大で廃止のため難関 10 大学全体の前年比は 83.1%と大幅減となっている。大阪大の近隣の大学をみると、神戸大(文、法)の後期日程で志願者が大きく増加しているほか、大阪市立大(経済)、神戸市外国語大の後期日程で昨年の 2 倍近くの志願者が集まっている。

なお、特色入試 2 年目となる京都大(法)の後期日程は、前年比 150.9%と大幅な志願者増となっている。昨春入試の実質倍率が 5.9 倍と後期日程としては落ちついていたことや、今春より第 1 段階選抜の予告倍率が 10 倍から 15 倍に引き上げられたことが要因として考えられる。

【表3】難関国立大の志願状況

大学名	前期日程		後期日程	
	今	昨	今	昨
北海道	5,183	5,346	3,810	3,873
	97.0%		98.4%	
東北	4,927	4,900	1,156	1,269
	100.6%		91.1%	
東京	9,452	9,172	-	-
	103.1%			
東京工業	4,156	3,881	522	508
	107.1%		102.8%	
一橋	2,906	2,733	1,570	1,432
	106.3%		109.6%	
名古屋	4,602	4,576	53	68
	100.6%		77.9%	
京都	7,826	7,983	486	322
	98.0%		150.9%	
大阪	7,074	7,305	-	3,080
	96.8%			
神戸	5,956	5,761	4,044	4,100
	103.4%		98.6%	
九州	5,166	5,082	2,730	2,634
	101.7%		103.6%	
難関10大計	57,248	56,739	14,371	17,286
	100.9%		83.1%	

※文部科学省資料より

(数値は昨今とも出願最終日 15 時時点の数)

以上、国公立大の志願状況について速報をお伝えした。最新の大学別の志願状況は河合塾入試情報サイト Kei-Net(*)に掲載しているので、ぜひご活用いただきたい。

(* Kei-Net 国公立大出願状況: <http://www.keinet.ne.jp/shutsugan/>)